

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	日野町		代表者名	堀江 和博	
担当者部署	総務課		連絡先電話番号	0748-52-1211	
担当者役職	主査	担当者氏名	有馬殿 歩以	連絡先E-mail	*****
住所	529-1698 滋賀県日野町河原一丁目1番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	筒井 大介
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	研修を行うにあたって、最終のゴールをしっかりと決めることを教えていただきました。ただ職員研修をするだけではなく、どのような職員を育てたいかというビジョンが必要だと感じました。
アドバイザーへの要望事項	引き続きよろしくお願いたします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年8月1日	事前打合せ(オンライン)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			9時00分	10時00分	10:00
				活動時間（分）	60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	8月7日に行う研修の事前打ち合わせ どこをゴールに設定するのか、研修を受ける職員のマインドセットの方法	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	同じ価値観を保有する職員同士が強固に繋がりが、10年先の未来を見据えた行動を考えること	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	メンバーの熱量を合わせる (インベーター、アーリーアダプター、核になる職員を見つけてつなげる) ワーキングチームに興味あるけど、入らなかった職員とか…叩いて響くメンバー 10年後の日野町の未来 ↓ どうなったらその環境を作れるか	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	今回の研修でどのような職員に、どのようなことを期待するのかというゴールを決めることが出来た	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	事前打ち合わせの段階なので	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	事前打ち合わせなのでアンケートは行っていません	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

